



いばらき「建設フォトコンテスト」 A部門 建設のある茨城の風景 テーマ 地域を支えるインフラ

入選 光のループ (撮影地/茨城県日立市) 指田 丈二

主な内容

- ▼ 理事会で上半期事業を報告
- ▼ 石津会長が県政功労表彰
- ▼ 土木委員会、建築委員会が県と意見交換会
- ▼ 建設未来協議会が体験学習

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を掲載しています。ご活用ください。

本会はコンプライアンス(法令遵守)をさらに徹底します

発行 (一般社団法人) 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電話 029-221-5126 (代)

H P <http://www.ibaken.or.jp/>

編集 日本工業経済新聞社・水戸支局

理事会で上半期事業を報告

令和4年度は月4回一斉休工

本会の理事会が11月16日に水戸市の茨城県建設技術研修センターで開催され、令和3年度上半期の実施事業や決算が報告されました。また令和4年度は毎月4回（第1・第2・第3・第4土曜日）を県内公共工事の一斉休工日とすることを決議しました。

あいさつで石津健光会長は、新型コロナウイルス感染症対策を呼び掛け、「上半期の事業や決算をご審議いただく。慎重審議を」と述べました。

上半期は、国土交通省関東地方整備局や茨城県土木部との意見交換会、群馬・栃木・茨城三県建設業協会合同会議などを開催。人材の確保・育成へインターンシップを実施し、「いばらき建設業就職応援サイト」で情報を発信。「いばらきダイバーシティ宣言」も行いました。

地域貢献活動では、支部対抗チャリティーゴル



石津会長



フ大会のチャリティー金を寄贈。県の災害ボランティア活動支援基金への寄付も行いました。

委員会活動では常設4委員会が意見交換会などを開催。建女ひばり会も活発に活動しました。

雇用改善、建退共普及尽力で表彰

本会は11月16日、雇用改善に尽力した事業所と建設業退職金共済制度の普及に尽力した会員企業に対する表彰伝達を行いました。

受賞者の皆さま、おめでとうございます。ますますのご活躍を祈念いたします。



受賞者は次のとおりです（敬称略）。

【茨城県知事表彰（建設雇用改善優良事業所）】

- ◆石塚産業(株)（中川原勇代表取締役、常総支部）



中川原氏
（石塚産業）



沢畑氏
（日立土木）



澤島氏
（東康建設工業）

【勤労者退職金共済機構理事長表彰（建設業退職金共済制度普及協力者）】

- ◆沢畑正剛（日立土木(株)代表取締役、高萩支部）
- ◆澤島康男（東康建設工業(株)代表取締役、常陸大宮支部）

石津会長が茨城県表彰受賞

県内中小企業の
発展に貢献

本会の石津健光会長が11月12日、令和3年度の茨城県表彰を受賞しました。茨城県中小企業団体中央会副会長として、多年にわたり建設業界の生産性向上とイメージアップに尽力するとともに、県内中小企業の振興と発展に貢献したことが称えられました。

石津会長は茨城県建設業協同組合の理事長も

務めています。

石津会長は「本協会の協力のもと、業界の発展に尽力できた結果だと思っています」と話しています。

益々のご活躍を祈念いたします。



石津会長

生産性向上へ県と協議

土木委員会



本会の土木委員会（梅原弘基委員長）は11月8日、茨城県土木部検査指導課・監理課との意見交換会を水戸市の茨城県建設センターで開催。県が推進している完全週休2日制促進工事や遠隔臨場、総合評価方式などについて意見を交わしました。

梅原委員長は「良い品質のものを社会に届ける役割を全うし、業界の発展に貢献していきたい」とあいさつ。県土木部の久家良和技術管理統括監兼検査指導課長は「いただいたご意見などを今後の施策に生かしていく」と期待を寄せました。



久家技術管理統括監
兼検査指導課長



梅原委員長

意見交換ではそのほか遠隔臨場、総合評価方式、検査のスリム化、特例監理技術者制度、電子契約などを協議しました。

総合評価などで県と意見交換

建築委員会



本会の建築委員会（沢畑正剛委員長）は11月22日、茨城県土木部（建築指導課、営繕課、住宅課、監理課、検査指導課）や県警察本部装備施設課との意見交換会を水戸市の茨城県建設センターで開催。総合評価方式などで意見を交わしました。

沢畑委員長は「関係機関と連携し、課題解決に向け積極的に取り組み、『地域の守り手』という社会的使命を果たしてまいりたい」とあいさつ。

山田陽一県建築指導課長は「意見交換によって相互理解が進み、公共工事の品質確保につながれば」とあいさつしました。

その後、県の格付け基準、総合評価方式などについて意見を交換しました。

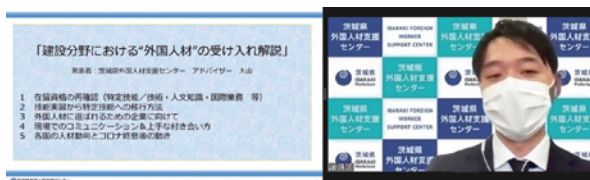


山田建築指導課長



沢畑委員長

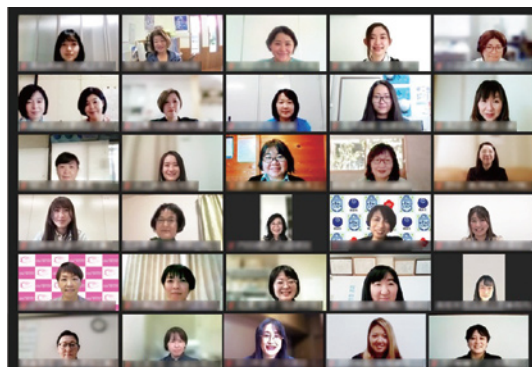
「外国人材受け入れ」「女性活躍」 オンラインセミナー開催



本会は11月10日、「建設分野における外国人材の受け入れ解説」のオンラインセミナーを開催。外国人材に選ばれる企業、現場のコミュニケーション、各国の人材動向とコロナ終息後の動きなどを研修しました。

10月25日には、建設業における女性活躍オンラインセミナーを開催。女性が活躍するための企業の条件などを研修しました。人材が集まり、人材が育っている会社は女性が活躍していることを学びました。

県土木部女性職員とオンライン座談会 建女ひばり会



本会の女性部会「建女ひばり会」は11月12日、茨城県土木部の女性職員とオンライン座談会を開催しました。ひばり会から20名、県から12名が参加。Zoomミーティングを利用し、グループディスカッションとして「私たちの未来予想図～あなたにとって快適な職場とは何ですか～」について意見を交わしました。

高校教員に建設業PR 護岸工の現場見学会



本会は11月22日、国土交通省久慈川緊急治水対策河川事務所と共に県立高校の教員を対象とした現場見学会を開催しました。教員たちは、(株)秋山工務店(日立市)が護岸工事を行っている常陸大宮市山方地先の久慈川で遠隔臨場やICT建機などを見学。見学会は、県内で農業土木関係の学科がある高校の教員に建設業の役割を周知し、進路指導の参考にしてもらうために実施しました。

舗装技術講習会を開催 道路管理学ぶ



本会は11月19日、日本道路建設業協会関東支部と茨城県建設産業団体連合会との共催による舗装技術講習会を水戸市の茨城県建設技術研修センターで開きました。会員企業の技術者など約100人が道路管理の状況や舗装技術を研修。本会舗装部会の秋山光伯部会長は「道路は仕事や生活の上で基盤・基本になる大事なもの。講習会の内容を役立てていただきたい」とあいさつしました。

大宮二中で建設体験学習 建設未来協議会



本会の建設未来協議会（鈴木達二会長）は11月16日、常陸大宮市立第二中学校で建設体験学習を実施しました。2年生約60人が高所作業車や整地、測量、ドローン操作などを体験。建設業の仕事について理解を深めてもらいました。

開会式で常陸大宮支部の長山安行副支部長があいさつ。建設未来協議会の鈴木会長は「体験を通じて、働く人たちに思いを馳せてもらえたらありがたい」と話し、大宮・大子地区の生田目憲明幹事が安全作業を呼び掛けました。

生徒は「毎日このような仕事をしている建設業の人は大変と思いました」と感想を述べました。

境工事と安全衛生対策で意見交換 建設未来協、建女ひばり会



本会の建設未来協議会と女性部会「建女ひばり会」は11月12日、茨城県境工事事務所（野島泰久所長）との意見交換会を同事務所で開催。10月29日に実施した建設現場の合同現場点検を踏まえ、安全衛生対策について議論しました。

野島所長は「皆が対等な立場で意見を出し合える場を作っていきたい」とあいさつ。

未来協県西地区幹事の青木俊紘氏（㈱青木建設）は「今後もこのような活動を続けていければ」、建女ひばり会幹事の小川美穂氏（小川建設工業㈱）は、現場点検で複数の工事現場を見て「良い経験になりました」と総括しました。

令和3年度

茨城県技術者表彰受賞者 (11月表彰分) ※受賞者(企業名)

【常陸大宮土木事務所】

※優秀主任（監理）技術者表彰

- ◆安一則（東康建設工業㈱）
- ◆笹島英一（㈱平野産業）
- ◆秋山大輔（㈱龍崎工務店）
- ◆住谷修一（長山工業㈱）
- ◆河西誠（那北建設㈱）
- ◆根本慎吾（ネモト建設工業㈱）
- ◆大久保良弘（㈱若葉工務店）
- ◆檜山秀明（㈱石川土木）

- ◆関次夫（㈱鶴田組）

- ◆益子大介（㈱松井建設）

- ◆鈴木透（㈱弓野組）

- ◆中島真弓（㈱中島工務店）

- ◆高野裕（㈱進栄）

- ◆武埴良一（東康建設工業㈱）

- ◆佐々木翔太（㈱鶴田組）

※現場代理人感謝状

- ◆小林直幸（㈱小林工務店）

- ◆大久保哲也（㈱若葉工務店）

- ◆小林翼（㈱龍崎工務店）

- ◆亀田将紀（㈱亀山工務店）

【稲敷土地改良事務所】

- ◆門脇輝彦（細谷建設工業㈱）

- ◆古手優作（福智建設工業㈱）

- ◆川村裕一（大竹重機建設㈱）

- ◆福智崇（大竹重機建設㈱）

- ◆木村進（増川建設㈱）

水戸支部



県中央水道と意見交換

水戸支部（下田德行支部長）と同支部の建設未来協議会は、茨城県企業局県中央水道事務所との意見交換会を11月17日に那珂市の同事務所で開催。情報共有システムの活用や提出書類の簡素化、特殊な条件に関する積算、担い手確保のための働き方改革などについて要望を伝えました。

太田支部



遠隔臨場研修会を開催

太田支部（瀬谷實支部長）は11月22日、茨城県常陸太田工事事務所と「遠隔臨場技術研修会」を開催。遠隔臨場の概要や操作方法、情報共有システムについて理解を深めました。また(株)梅原工務店が担当している「幸久大橋修繕工事」の現場との模擬臨場を行い、中継を実演しました。

鉾田支部



適正工期設定などで意見交換

鉾田支部（羽生義隆支部長）は11月2日、茨城県鉾田工事事務所や県鹿行水道事務所との意見交換会を支部会館で開催。ワンデーレスポンスの実施、適正工期の設定、設計図面と現地との乖離（かいり）対策、代価表の提示、現場に応じた経費の計上などを要望し、意見を交わしました。

土浦支部

県工事の受賞者に
支部長表彰

土浦支部（小林伸行支部長）は11月19日、臨時総会をつくば市のホテルグランド東雲で開催。茨城県建設業者表彰を受賞した会員企業8社、県土浦土木事務所表彰を受賞した17名に表彰状を贈り、栄誉を称えました。



表彰者（敬称略）

【知事表彰】

- ◆郡司建設(株)
- ◆市村土建(株)

【知事表彰受賞主任（監理）技術者表彰】

- ◆大塚幸雄（郡司建設(株)）
- ◆田中卓（原信田建設(株)）

【知事特別賞表彰「ICT賞」】

- ◆(株)齊藤建設
- ◆日東エンジニアリング(株)

【農林水産部長表彰】

- ◆原信田建設(株)
- ◆谷原建設(株)

【土木部長表彰】

- ◆星田建設工業(株)

【企業局長表彰】

- ◆(株)アレスコ

【県土浦土木事務所建設技術者所長表彰】

- ◆市村明延（市村土建(株)）
- ◆齊藤誠（(株)齊藤建設）
- ◆飯村貴幸（日東エンジニアリング(株)）
- ◆金子晶（星田建設工業(株)）
- ◆平川裕一（佐々木建設(株)）
- ◆古渡達（千代田建設(株)）
- ◆大場吉浩（白田組土木(株)）
- ◆藤枝光（福井建設(株)）
- ◆鈴木春男（(株)菱伸工営）
- ◆飯島茂美（公洋建設(株)）
- ◆志賀力（(株)高田工務店）
- ◆池田孝助（東亜工業(株)）
- ◆森和久（(株)ムラノ）
- ◆大濱大吾（(株)新みらい）
- ◆矢作知儀（成島建設(株)）
- ◆原信田稔（原信田建設(株)）
- ◆飯田公康（谷原建設(株)）

筑西支部



意見交換でICTなど協議

筑西支部（小薬拓巳支部長）は10月26日、茨城県筑西土木事務所（深作正志所長）との意見交換会を同支部会館で開催。ICT施工や提出書類の簡素化について活発に意見を交換しました。その他、専任技術者の配置や工事着手の遅延、提出書類の簡素化などについて意見を交わしました。

境支部



無事故へ安全衛生講習会

境支部（新井孝支部長）は11月22日、茨城県境工事事務所と共に第2回安全衛生講習会を開催しました。感染症対策として同事務所のほかWeb形式でも実施。支部会員33社をはじめ、同事務所や古河市、坂東市、五霞町の建設関係職員などが参加し、安全講話などで安全対策を学びました。

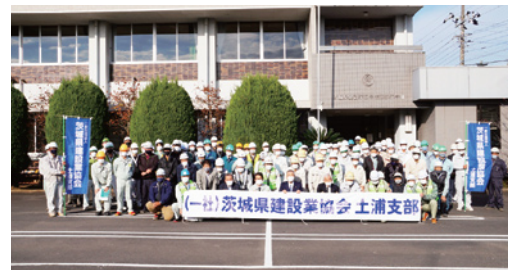
常総支部



上曾トンネル施工現場を視察

常総支部（中川原勇支部長）は11月11日、主要地方道石岡筑西線の上曾トンネル工事現場の研修視察を行いました。参加者は現場代理人と正副支部長の30名。大林・株木・市村企業体から進捗状況の説明を受け、トンネル工事ならではの車両・機械を見ることができ貴重な機会となりました。

道の日



「道の日」で364人が道路清掃

土浦支部（小林伸行支部長）は11月18日、「道の日」清掃ボランティア活動を実施しました。土浦、つくば、石岡の3分会から合わせて364人が参加。参加者に対して小林支部長は「公道での作業になるため、事故に気を付けてほしい」と呼び掛けました。

土浦支部

常総支部



女性職員・ひばり会が視察研修

常総支部（中川原勇支部長）は11月16日、女性職員と建女ひばり会合同による現場視察研修を実施しました。21名が鹿島神宮（鹿嶋市）の奥宮「檜皮ふき」屋根葺き替え工事を視察。屋根の葺き替え作業や社殿の屋根や桃山時代後期の社殿建築について話を聞き、貴重な機会となりました。

道の日



「道の日」で美化活動に汗

竜ヶ崎支部（細谷武史支部長）は10月29日、茨城県竜ヶ崎工事事務所と協力して道路美化活動を実施しました。約80人が参加し、空き缶やごみ拾いなどの清掃活動を行いました。細谷支部長は「年末、年度末に向けて繁忙期になるが、安全を最優先してほしい」と呼び掛けました。

竜ヶ崎支部

CCI茨城 日立市助川中の建設体験学習に協力

本会も参加している茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議（CCI茨城）は今年度、日立市立助川中学校の2年生を対象に建設体験学習を実施。12月1日には、生徒と共に建設した校倉工法木造倉庫の引渡式を行いました。

体験学習は、建設事業への親近感を深めてもらい、職業選択の糧になるよう学校施設の建設作業を楽しみながら実施するもの。今年度は10月21日と11月10日に基礎鉄筋加工組み立てやコンクリート打設、ハウス組み立てなどを行いました。

引渡式で県土木部検査指導課の大塚秀二技佐兼課長補佐が「体験を通じてものづくりや建設業に興味を持ってもらい職業の選択に生かしてほしい」とあいさつ。

本会の秋山光伯副会長兼高萩支部長は「建設業は、私たちの生活の中で大きな存在意義がある。このような機会を設けさせていただき、ありがとうございます」と述べ、建設未来協議会の鈴木達二会長は生徒たちを労いました。

助川中を代表して田崎喜広校長、生徒を代表して2年生の柴田涼佑さんが「貴重な体験ができたことを嬉しく思います」と感謝を述べました。



建設した倉庫の前で、くすだま開披を行いました

小中学生が描いた建設現場 県庁2階に展示



本会は「小・中学生の建設現場を描いた図画コンクール」の優秀作品を、水戸市笠原町の茨城県庁舎2階の県民情報センター県政広報コーナーに11月29日から12月9日まで展示。多くの県民の方に鑑賞してもらいました。

本会では、県内の小中学校から建設現場の風景を描いた作品を募集。小学校は41校から285点、中学校は15校から71点の応募がありました。その中から入選した佳作以上の作品55点を展示しました。

件数は増、請負額は減

上半期の県内公共工事

県内の公共工事保証実績（4月～9月）（金額単位：百万円）

発注者	令和3年度		令和2年度		対前年度増減率	
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額
国	279	41,105	265	39,368	5.3%	4.4%
独立行政法人等	86	18,323	76	35,322	13.2%	-48.1%
県	1,604	59,573	1,599	61,349	0.3%	-2.9%
市町村	1,763	80,523	1,789	87,481	-1.5%	-8.0%
地方公社	25	1,508	24	603	4.2%	149.8%
その他	127	14,092	85	15,909	49.4%	-11.4%
合計	3,884	215,126	3,838	240,035	1.2%	-10.4%

東日本建設業保証(株)茨城支店は、前払金保証実績から見た令和3年度上半期（4月～9月）の県内公共工事の動向をまとめました。件数は前年同期比1.2%増ですが、請負金額は同10.4%減。請負金額は、前年度に独立行政法人等で大型工事が多かった反動で減少しました。

会員の動向

〈新規入会〉

▽水戸支部
 (株)五十嵐建設
 代表者 五十嵐康光
 住所 〒310-0012 水戸市城東3-1-78
 電話 029-221-4967

〈代表者変更〉

▽太田支部
 大木建設(株) 佐藤一巳 → 和田昭一
 ▽高萩支部
 (株)小國工務店 小國 保 → 小國裕一
 ▽境支部
 大近建設(株) 香取松夫 → 岡安利夫